

[令和元年度 JRA事業]

全日畜シンポジウム in 北海道



スマート畜産への期待

[ご挨拶]

私たち畜種横断の畜産生産者の団体である一般社団法人全日本畜産経営者協会（通称「全日畜」）は、令和元年度の日本中央競馬会畜産振興事業として「スマート畜産調査普及事業」を実施しております。近年のICT技術等の急速な発展により、ロボット技術やICT等の先端技術の畜産生産現場への導入は目覚ましいものがあります。全日畜では、この事業の一環として、全国でシンポジウムを開催して、スマート畜産の普及啓発活動を実施してまいります。

今回、第4回シンポジウムを、北海道帯広市で開催しますのでご案内いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

[全日畜シンポジウムの概要]

1 開催日	令和元年9月26日（木）～27日（金）
	26日 第一部 特別講演等 13:30～17:15
	第二部 情報交換会 17:30～19:30
	27日 第三部 現地研修会 8:00～13:00
2 会場	ホテル グランテラス帯広
	〒080-0011 北海道帯広市西1条南11丁目2番地
	TEL 0155-23-3177 FAX 0155-27-1016

[第一部 特別講演の概要]

演題 EUにおけるAIやIoTの活用（仮題）
（ドイツ及びデンマークからの報告）

※ AI（人工知能）、IoT（モノのインターネット）

（ドイツの報告）



大和田勇人 氏



窪田 力 氏

講師

工学博士 大和田勇人 氏
東京理科大学 理工学部 経営工学科 教授
農学博士 窪田 力 氏
鹿児島大学 共同獣医学部獣医学科臨床獣医学講座教授

講演内容

酪農先進国ドイツにおける農業用機械の国際展示会を視察、その他、先進農家や州立畜産研修所を訪問して調査したスマート畜産技術開発・普及状況

（デンマークの報告）



中久保亮 氏



中田 健 氏

講師

農学博士 中久保 亮 氏
国立研究開発法人 農研機構畜産研究部門主任研究員
獣医学博士 中田 健 氏
酪農学園大学 獣医学群獣医学類生産動物医療学分野教授

講演内容

酪農家、政府、乳業メーカー、牛群検定期間、食肉処理場及び獣医師などで構成される「Danish Cattle Database (DCD)」のデータベース運用の実態

[第一部 事例発表・意見交換の概要]



○事例紹介のみなさん



(株)十勝加藤牧場
代表取締役会長
加藤賢一 氏

☆スマート畜産技術を駆使して希少価値の高いジャージー牛乳生産
ジャージー種成牛40頭、ホルスタイン種成牛70頭規模を飼育。
2014年に自動搾乳ロボット、牛舎換気や照明の自動化及び餌寄せロ
ボットによる省力化・省エネ化を実現。労働力節減を図り生産性の高
い牛乳生産を展開中。余剰労力は、生乳の付加価値を高める乳製品加
工販売にも仕向け、6次産業化にも取り組み。



とがち村上牧場
副代表
村上智也 氏

☆「Farmnote Color」等による繁殖力向上と牛の健康管理を実現
飼養管理にスマート技術を導入し、発情、受精などを的確に管理
し、種付け回数の削減を図るとともに、牛の行動パターンを把握して
重篤事故率の低減を実現。乳量のアップに固執するのではなく、牛の健
康管理、繁殖力の向上を図り、スマート畜産技術により誰でも酪農経
営を実践できる、担い手対策にも貢献する経営を目指している。

○モデレーターの紹介



公益社団法人
畜産技術協会
参与
藤岡豊陽 氏



協同組合
日本飼料工業会
参事
安井 護 氏

○全日畜からのお知らせ



スマート畜産調査普及
事業技術検討委員会
委員
松原英治 氏

☆意見交換終了後に、
一般の畜産経営者にご利用いただくために、全日畜が事業の一環とし
て取りまとめている、スマート畜産技術に係るノウハウや知識等を記
載した「スマート畜産マニュアル(仮称)」について、制作の視点
やマニュアルの概要等をご紹介します。

[第二部 情報交換会の概要]

第一部終了後は、講師や話題提供者と参加された畜産経営者等による第二部情報交換会を開催します。

[第三部 現地研修会の概要]



☆ギガファーム「(株)ノベルズ」を視察します。
北海道十勝を拠点に、グループ9社、8牧場の体制
で、2017年度現在、従業員数300人、牛23,000頭の
飼育規模をほこる大農場経営体。経営ビジョンは、「国
際競争に勝つために」をキャッチフレーズに、①受精卵
移植技術による黒毛和種子牛の生産性向上、②バイオガ
ス発電を仲立ちに十勝管内耕種農家と連携したデント
コーン作付拡大による乳量アップ、③新ブランド牛肉の
認知拡大による牛肉の輸出開拓、④雇用人事制度を見直
し、安定した組織体制の構築。

○ 参加をご希望の方はご連絡ください

- 北海道全日本畜産経営者協会 (北海道全日畜) TEL 011-747-6382 (金田、高橋)
- 一般社団法人 全日本畜産経営者協会 (全日畜) TEL 03-3583-8034 (大村、山田)